

第 183 回 競技委員会 議事録

1. 日 時 : 2007 年 3 月 7 日 (水) 18 時 00 分 ~ 20 時 00 分
2. 会 場 : 連盟本部事務局
3. 出席委員 : 平田委員長、清水、古田、斉藤、田中、西田、仲村
以下委任状 : 林、佐々部、寺本
欠席 山菅
オブザーバー : 大政
委員総数 11、定足数 8、出席 10 (内委任状 3) で成立
4. 議事の経過及び結果 : 平田委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 2007 年度 JCBL HAND BOOK について
◎喫煙および携帯電話使用について
・当規定は競技会規定ではなく、JCBL としての運用指針であることを確認した、連盟競技規定と混同する記載を改め、独立して「喫煙および携帯電話使用に関する運営指針」として記載する。
・前文に「会場および試合形式などの環境に応じて主催者の裁量に委ねることができます。」を追加する。
・「マッチポイントの場合」を「ペア戦の場合」に変更する
・携帯電話の文章から、「プレイヤは電源を切ることを削除する。
◎サンプルディフェンスおよび W B F コンベンションカードの補足シート記入要項の頁を掲載する。

第 2 号議案 ACBL30VP スケールの不戦勝の点数について
「ACBL30VP スケールの不戦勝が現規定では 18VP になるが、これは 1IMP しかなかったことにならず、WBF25VP スケールなどに比べて不公平ではないか」という疑問に対し、様々な VP スケールが存在しえる中で個々に不戦勝の VP を定めることは現実的でないし、最終的には不戦勝チームの平均獲得 VP、もしくは不戦敗したチームの平均損失 VP が保証されているため問題ないということで合意した。

第 3 号議案 その他議案
◎玉川高島屋 S C 杯の RP をチーム当たり 200 点とすることで合意した。横浜スイスチーム 100 点、横浜 SRR&スイスチーム 160 点と併せて HAND BOOK に記載する。固定ポイントの全体的な見直しについては MP 小委員会に審議を委ねることとする。
◎競技委員長より来期のコンベンション小委員会より、人件費として委員に 1 回 3,000 円が支給されることが伝えられた。

次回競技委員会は 4 月 4 日 (水) 18 時 00 分から開催する。

以 上